

一般質問

議案以外の市政一般に関する質問を一般質問と言います。主な質問と答弁の要旨を掲載しています。

改革ネット仙台

加藤栄一議員

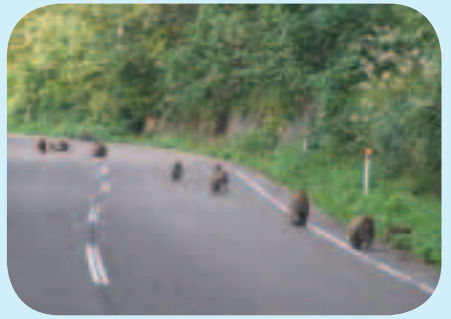
生徒が魅了され、惹きつけられる授業とはどのようなものか。また、教員の「授業力」向上の取り組みを伺う。...



平日でも人通りの多い仙台駅東口付近

渡辺 博議員

違法駐車対策等の道交法改正が、流通業者に与える影響とその対策について伺う。...



農作物を荒らす野生の二ホンザル

熊谷 善夫議員

本市の財政硬直化の進行を危惧しているが、社会経済生産性本部の調査で、本市の財政力は政令指定都市の中で総合力が四位だ。...

みらい仙台

庄司 俊充議員

巨大店舗の郊外への出店を規制する「改正まちづくり三法」が来年度適用されるが、本市の「新たなまちづくり条例」制定のスケジュールは。...

フォーラム仙台

佐藤わか子議員

新たな観光資源創出のため青葉山周辺の広瀬川河岸を観光の視点で整備すべきと考えるが、市長の所見を伺う。...

日本共産党

花木 則彰議員

スポパーク松森天井崩落事故など、PFI手法を導入した結果、市民の安全が犠牲にされている。PFIはもうやめるべきだが、どうか。...

社 民 党

大槻 正俊議員

市内の人口減少地域対策として、地域コミュニティ維持への対応・取組みを伺う。...



存続を求められる茂庭荘・鐘景園

やしる

以前訪問した姉妹都市レンヌの教会では、天井に丸穴を開け春分・秋分の正午に床のモザイクに太陽光が落ちるしかげがあった。...

常任委員会 審議の概要

平成18年6月21日開催

総務財政委員会

付託された議案番号 総務局・消防局その他を所管 (第90・93・100・101・104議第5号)

付託された八議案のうち、第九十一号、百四号議案は賛成多数で、残る五議案は全会一致で、原案のとおり可決及び承認すべきものと決し、議第五号は賛成少数で否決すべきものと決した。...



総合防災訓練の様子(広瀬川中河原緑地)

健康福祉委員会

付託された議案番号 健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管 (第94・98号)

付託された五議案のうち、第九十四号議案から第九十七号議案については賛成多数で、第九十八号議案については全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。...



国民健康保険の窓口の様子(青葉区役所)

都市整備建設委員会

付託された議案番号 都市整備局・建設局を所管 (第88・89・99・102・103号)

付託された五議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。...



都市と緑の共存を

市民教育委員会

企画市民局・教育委員会を所管 委員長 関根 千賀子

行財政集中改革計画の中で子ども宇宙館の見直し対象施設となった。旧泉市の合併のシナリオという観点から、錦ヶ丘へ移転する新天文台に子ども宇宙館の機能を統合したい。...



子ども宇宙館(泉区)

経済環境委員会

環境局・経済局・農業委員会を所管 委員長 庄司 俊充

経済局からの報告 第二十二回「仙台・青葉まつり」の結果について 入出、すずめ踊りの参加団体・人数のいずれも過去最高であった。...



仙台ブランド化を進めている「仙台ちゃあ」

公営企業委員会

水道局・交通局・ガス局を所管 委員長 山口 津世子

交通局からの報告 交通局の事業概要について 地下鉄東西線建設事業 昨年度に、工事施工認可、都市計画決定の告示及び環境影響評価書の公告縦覧、道路敷設許可等の主な法的手続きが完了した。...



バスロケーションシステム(愛称「どこバス仙台」)のロゴ

仙台都市ビジョン会議

付託された議案番号 (第88・89・99・102・103号) 委員長 横田 匡人

付託された五議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。...

用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

仙台都市ビジョン会議

急進的少子高齢化や地方分権の進展等に対応し、本市の都市再生や産業活性化等の指針を策定する会議。委員は有識者で構成し、来年度一月を目途にまとめる予定。

産科セミオフン

出産で、妊婦健診は近くの診療所、緊急時や分娩は総合病院で行うシステム(主治医は病院医師)。

地方債協議制度と早期是正措置

従来は地方債発行の際に総務大臣等の許可を要したが、協議による発行が可能となった。ただし、赤字・公債負担が一定水準以上の自治体の場合、早期是正措置として地方債発行に限り、引き続き同等の許可を要することとしている。

品目横断的経営対策

今までの個々の農産品ごとの経営支援ではなく、経営全体に着目し、自治体等から補助金を生産者に直接支払い、支援する政策。

防衛困難区域

道路幅員や消防用水等の条件から、消防活動の対策を強化する必要がある区域。消防局の計画で定められており、現在本市に六箇所ある。

緑化協議

条例に基づく緑化義務のある市内の工場や事業所等の設置者又は管理者が、緑化の計画について市長と事前に行う協議。

木質バイオマス

再生可能な、生物由来の有機資源(化石燃料を除く)のうち、林地残材・製材工場の残材等チップにして得られる木質産物。